

平成25年度 第8回調査・研究企画会議 議事概要

1 日時：平成26年2月25日（火） メール開催

2 出席者（8名）五十音順

圓藤 陽子（(独)労働者健康福祉機構関西労災病院

勤労者医療総合センター・産業中毒センター長）

尾崎 博（国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科教授）

鬼武 一夫（日本生活協同組合連合会品質保証本部安全政策推進部部長）

川村 孝（国立大学法人京都大学環境安全保健機構健康科学センター長）

熊谷 進（食品安全委員会 委員長）

◎佐藤 洋（食品安全委員会 委員長代理）

山添 康（食品安全委員会 委員長代理）

三森 国敏（食品安全委員会 委員長代理）

（◎：座長）

3 議題

- (1) 平成25年度食品健康影響評価技術研究課題の中間評価結果（案）について
- (2) 平成26年度食品健康影響評価技術研究の新規対象課題（案）について
- (3) 平成26年度食品安全確保総合調査課題（案）について

4 議事概要

- (1) 平成25年度食品健康影響評価技術研究課題の中間評価結果（案）について
平成26年2月12日の第7回調査・研究企画会議においてヒアリング審査（中間評価）を行った追加採択2課題の中間評価結果（案）について審議を行い、一部文言を修正した上で、当初採択3課題の中間評価結果（案）と併せて、食品安全委員会へ報告することが了承された。

<当初採択課題>

- ①ヒト型遺伝子改変マウスを用いた非定型BSEの人に対する感染リスクの定量的評価
- ②核内受容体作用と酵素誘導解析を基盤とした、化学物質による肝肥大の毒性学的評価に関する研究
- ③化学物質により誘発される肝肥大の毒性学的評価手法の確立と今後の問題点

<追加採択課題>

- ④遺伝毒性発がん物質のリスク評価手法に関する研究
- ⑤食用動物由来薬剤耐性菌の定量的食品健康影響評価モデルの確立

(2) 平成26年度食品健康影響評価技術研究の新規対象課題（案）について

平成26年2月12日の第7回調査・研究企画会議において、平成26年度の対象課題として決定した6課題の事前評価結果について審議を行い、一部文言を修正した上で、食品安全委員会に報告することが了承された。

(3) 平成26年度食品安全確保総合調査課題（案）について

平成26年2月12日の第7回調査・研究企画会議において平成26年度に実施することが了承された以下の6課題の委員会報告資料（案）について審議を行い、同案のとおり食品安全委員会に報告することが了承された。

- ①動物用抗菌性物質の微生物学的影響についての調査
- ②清涼飲料水中の化学物質に係る食品健康影響評価に関する情報収集・調査
- ③毒性学的懸念の閾値（TTC）を用いたリスク評価手法に関する調査
- ④添加物のうち、加工助剤（殺菌剤、酵素、抽出溶媒等）及び栄養成分に関するリスク評価手法の開発に関する調査・研究
- ⑤畜水産食品における薬剤耐性菌の出現実態調査
- ⑥食品健康影響評価に関する研究者・研究内容等の調査

—以上—

(注：本会議は個別具体的な研究者や研究課題名及び研究の内容に言及して議論が行われることから、非公開で行った。このため、本会議の議事概要についても、それらが特定されない形で公表するものである。)